

■阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：フィジカル AI を活用した溶接作業の省力化等に資する技術
【背景・課題】：鋼材の厚板化、軽量化や景観対応等のため溶接個所が増大、あるいは技能労働者不足により溶接作業の品質確保、省力化、作業工程の短縮が課題となっている。
【ゴール・目標】：路車協調技術などを活用した道路インフラ側での支援や運用技術の実装により、自動運転車と非自動運転車の混在環境下においても円滑な自動走行と交通流の両立を実現。
【対象設備－対象構造物】： その他 - その他
【業務分野】： 橋梁・鋼構造物

(2026 年 8 月時点)